

射水市教育委員会 1 月定例会会議録

- I 開会日時 令和2年1月24日（金） 開会 午前10時05分
閉会 午前11時20分
- II 会議場所 庁舎会議室401
- III 出席委員
長井教育長、眞岸委員、宮原委員、野上委員、村上委員
- IV 会議事件説明員
松長事務局長、丹羽事務局次長、宮本副参事（生涯学習・スポーツ課長）、菅原学校教育課長、清水教育センター所長、原田新湊博物館長、堀下中央図書館長、山崎給食センター所長、竹内学校教育課長補佐、安元生涯学習・スポーツ課長補佐、六渡学校教育課副主幹、
- V 傍聴人数 なし
- VI 会議の要旨
午前10時05分、教育長が開会を宣した。
- 1 会議録の承認
承認された。
- 2 議案
(1) 射水市教育振興基本計画の中間見直しについて
学校教育課長及び生涯学習・スポーツ課長が資料1，2に基づき説明した。
- 3 各課等の連絡事項及び報告事項
(1) 教育委員会行事予定
学校教育課長補佐が資料3に基づき説明した。
- 4 その他
(1) 前回会議の質問事項について、事務局次長が報告し、生涯学習・スポーツ課長が主な取組について、進捗状況を説明した。
(2) 次回教育委員会の開催日時について
2月定例会 2月19日（水）午後2時00分から本庁舎会議室401
- 5 議事
(1) 射水市教育振興基本計画の中間見直しについて
[委員] 外国人児童生徒に対して、日本語指導や学習補助、保護者から相談に対応する外国人相談員のことは、どこかに記載してあるのか。
[事務局] 外国人相談員のことは、記載していない。
[委員] 日本語指導が必要な外国人児童生徒数は、県内市町村の中でも多く、人数も増えている状況にあることから、どこかに記載してはどうか。

- [事務局] 外国人相談員のことは、どこかに追記する。
- [委員] 記載場所については、事務局に一任する。
- [委員] 資料2、5頁中、No.14「親を学び伝える学習プログラムの参加率」に、射水市独自の取組みとして実施している子育て井戸端会議の参加者を加えてはどうか。
- [事務局] 子育て井戸端会議の参加者は、No.13「家庭教育に関する講座・学習会の参加者」の中で、計上している。
- [委員] 就学時健診時に実施している井戸端会議の参加者数は、親を学び伝える学習プログラムの参加率に含めても良いのではないか。家庭教育に関する講座の中に、親学びスクールと重複している場合もあると思うので、重複している事業の取り扱いについて検討してほしい。
- [事務局] 重複している事業について、数値の取扱いを整理する。
- [委員] 4頁中、文化財の保存と活用について、今後、文化財保存活用大綱が策定されると聞いたが、このことは記載しなくてよいのか。
- [事務局] 大綱の策定のことについては、調べて必要があれば計画に盛り込むようにする。
- [委員] 素案の14頁中、いじめ問題行動等の件数について、平成30年度に増えた理由は、12頁の下段に記述してあるが、表の下にも記述してはどうか。
また、不登校に関する記述についても検討してほしい。
- [教育長] 14頁のいじめや不登校等の表の注釈については、表の下に記載するより、表の数値の横に注釈番号を付けて、欄外にその理由を記載するような方法も含めて検討することでよろしいか。
- [委員] はい。
- [委員] 18頁中、郷土愛を育む教育の推進について、施策の方向の中で、前期計画で記述されていた「書物から学ぶふるさとだけでなく、見たり、聞いたり、体験したりして学ぶふるさと教育を推進します。」を削除した理由は何か。
- [事務局] 大切な部分だと思うので検討する。
- [委員] 26頁中、家庭における教育の充実の中に、あったか家族のことが盛り込まれていないので記述してはどうか。
- [事務局] 追記する。
- [委員] カリキュラムマネジメント、Q-U調査、地域学校協働活動について、一般の方には分かりにくいので、注釈を付けてはどうか。
- [事務局] 注釈を付けるようにする。

(2) 主な行事予定について

- [委員] 婦人会の解散後は、どのようになるのか。
- [事務局] 今後の在りについて婦人会内で検討されているが、現在のところ、具体的なことは決まっていないと聞いている。
- [委員] あったかCAFÉとは、どのような取組なのか。
- [事務局] 本庁舎の302会議室で実施し、対象者は、子育てをしている保護者の方が対象となるが、興味関心のある方は誰でも参加してかまわない。先着50名で、内容は2部構成で、1部は、LINEオフィシャルインストラクターによる「楽しいコミュニケーションを考えよう」と題した講演で、2部は、家庭教育アドバイザー連絡協議会の協力を得て、あったか子育て座談会を開催することとしている。

(3) その他について

[事務局] 前回質問の小杉南中学校の空手道については、1月14日、15日に全クラスで実施した。内容は、空手道の授業体験や演武を通じて、楽しさや伝統武道の礼法を理解する内容となっている。

[委員] 新聞報道では、学校でインスリン打っている子供が3倍に増えているとのことであったが、市では統計を取っているのか。

[事務局] 学校では、把握していると思うが、市では取っていない。

[委員] 学校集金について、未納の状況はどうなっているのか。

[事務局] 学校で対応しているが、悪質なケースについては市で対応している。

[委員] 特別支援学級は、全ての小学校に通級は設置される予定と聞いているが、中学校でも全てに設置されているのか。全てに設置されているのであれば、計画に記載してはどうか。

[事務局] 中学校は、全ての学校には設置されていない。また、小学校については、県から決定がきていないので、現段階で小学校全てという記載は難しい。

通級の設置については、教員の配置が不可欠であることから今後も県に要望していきたい。

午前11時20分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。